

とういの山甲から

たいぶさみさき

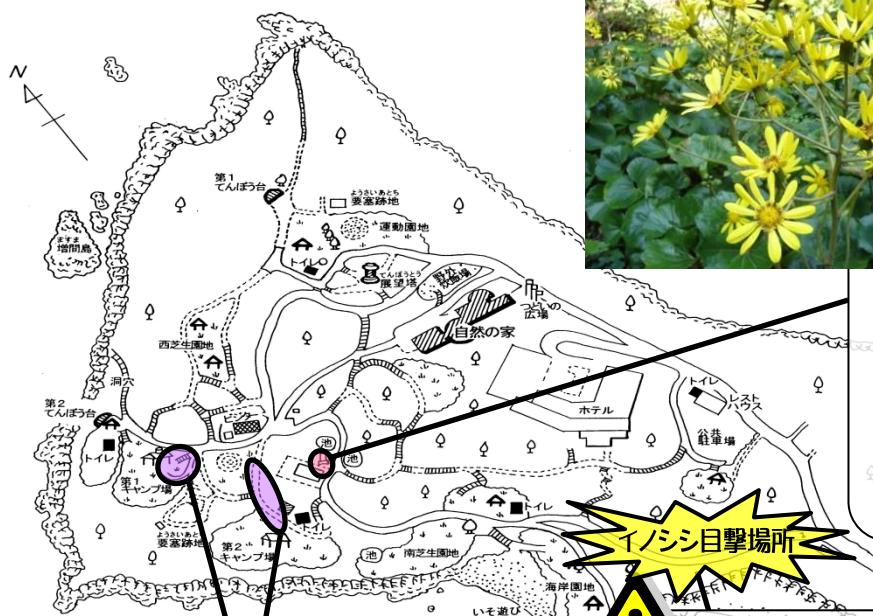
大房岬自然公園ニュースレター No.93

2014年
11月

台風の影響で、サクラの葉っぱが一気に茶色くなってしましました。落葉の季節になり、晴れた日は澄んだ秋の空が見えやすいですね。お日様を浴びながら芝生でのんびり読書…もオススメですよ。

たいぶささんぽ

自然の様子や最近の出来事など、
旬の公園情報をご紹介します。



見つけたらなんだか嬉しい 「オオキンカメムシ」

関東以南の照葉樹林で見られるカメムシで、冬に集団越冬するために大房に現れます。オレンジ色のてかで光るボディの背中には、♥マークが隠れていますよ。日当たりのよい葉っぱの裏を探してみてくださいね！



秋の黄色いお花畠

「ツワブキ畠」

【見頃】10月末～11月上旬

ビジターセンターから海へ向かう途中の湧水池の周りに「ツワブキ」の畠があります。実はこのツワブキ、富浦町が公園を管理していた時代に、花の少ない秋にも来園者の方にお花を楽しんでもらいたいという思いから、園内のツワブキを集めてここへ移植したのだとか。

海岸の岩場や崖にも生える、潮に強いツワブキ。大房ならではの黄色い花をぜひ見にいらしてください！



イノシシに注意!!

9月に公園内の海岸近くの園路でイノシシの目撃情報がありました。母親1頭、子ども5頭の家族のようです。イノシシは攻撃されると致命傷を負い得る危険な生き物です。もし出会ったら次の行動をとってください。

①イノシシをびっくりさせない

大声は禁止!! 刺激を与えると襲ってきます。

②自分の背中を見せずに、目を見て後ずさり

しながらゆっくり離れる

背を向けて走ると、彼らは本能的に追いかけてきます。

<<<もしも威嚇行動に入っていたら・・・>>>

*牙をすり合わせマカチカチ音を出す。*前足で地面をガリガリこする。など

③まっすぐ逃げない！高い場所に登るか、木などに隠れながら逃げる

大房岬自然公園 自然保護ボランティア募集

ちよこっとボランティアしませんか？



公益信託自然保護ボランティアファンド助成事業

自然と人との関わりがここにあります！
公園の管理を通して、より多くの人が
自然に触れられる場所を一緒につくりましょう！

大房岬ビオトープ（※）計画～生き物の生息場所をつくろう！～

- 11/25(火) 池を掘りだそう～土砂の掻き出しと落ち葉掻き
- 1/20(火) 不動滝の手入れ～池の清掃と石組みづくり
- 2/2(火) 生き物の暮らす川の整備～アカテガニのすみか

（※）ビオトープとは、多様な生き物が生息する空間のこと。

公園では水辺を中心に生き物が棲める環境整備を行っていきます。



生き物の「すみか」のある公園を
一緒に作っていませんか？
全ての生き物に必要な水場（池）
づくりや、森に住むアカテガニの
生息環境の手入れをします。

大房の桜を守る！～「桜守」になって名所づくりしませんか？～

- *11/18(火) 桜保全講習会～てんぐす病の除去など
- *12/10(木) 桜の枝の剪定、除去体験
- *1/28(木) 桜を育てる間伐体験
- *2/12(木) 桜の追肥と竹を使った空気管作り



大房岬を城山公園（館山市）、佐久間ダム湖（鋸南町）と並ぶ桜の名所にしませんか？この機会にご自宅の桜を選定する技術も学んでいってください！

Taibusamisaki Nature Park
たいぶさみさき
大房岬自然公園

予約・
問合せ



(0470) 33-4551

◆各イベント 9:30～15:30 です

（途中参加、一部参加もOK!）

〒299-2404 南房総市富浦町多田良 1212-29 /FAX:0470-33-4663
メール:park_taibuso@chiba-ns.net HP:<http://taibuso-misaki.jp/>